

2022年7月27日

夏の風物詩 児童球技大会3年ぶりに開催

コロナ禍で中止されていた球技大会が3年ぶりに開催されました。球技を取り組む人口が少子化のため減少傾向で、今年度から“学区対抗”の文字は消えた中での開催でした。女兒の第35回ミニバスケットボール大会と性別の関係なく第63回ソフトボール大会が、横須賀アリーナのメインコート、サブコートと不入斗公園球場で開催されました。

コロナ感染症には色々対策を講じた中での開催でした。例えば、大会直前の体調状況報告シート(参加者・応援の方、スタッフなど)やゲームをない場合はマスク着用、待機場所をチームごとに指定、試合ごとにボールや得点板の消毒他考えられることは実施して行いました。

選手の皆さんは全力であきらめないでボールを追いかける、最後の一球まで気持ちを入れて打つ姿、保護者の熱い声援・視線が印象に残ります。

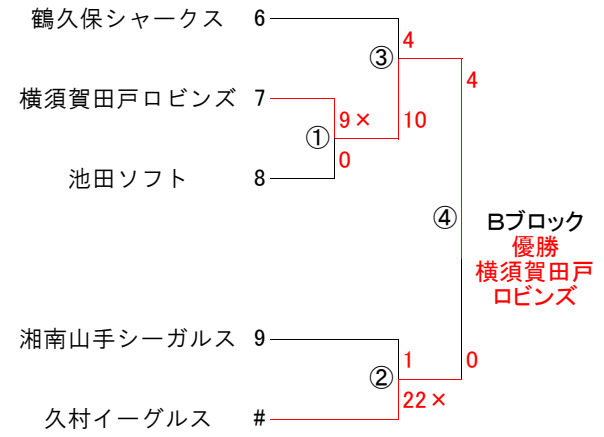
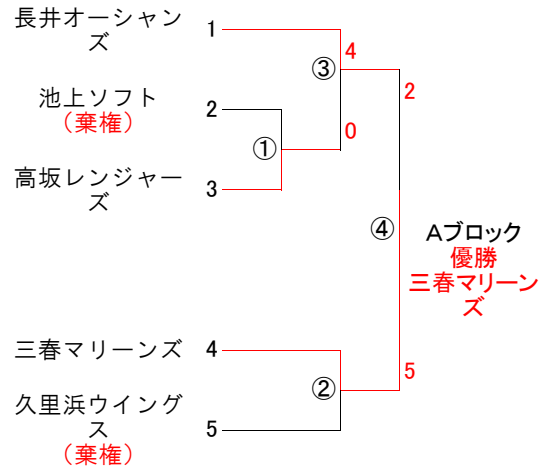
添付に大会の成績、他に大会模様は8月末発行の「スポ推57号」に写真主体で報告致します。

スポーツ推進委員は大会のスタッフとして裏方から支えました。

Pe



第63回児童ソフトボール大会 試合結果



第35回児童ミニバスケットボール大会 大会結果

